

# マルチアクア取扱説明書

型式：KMA02-320-1500  
KMA02-320-2000

( 高圧フットポンプ )



aqua reserve

この度は、弊社の製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。  
ご使用前に本取扱説明書を必ず読お読みいただき、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。

- 1.誤って使用しますと、製品の機能が十分に発揮されない、または事故になる可能性があります。
- 2.保証書は、販売店、設置日などが記入されていることを確認し、大切に保管してください。紛失してしまうと、保証期間内であっても無効となることがあります。

株式会社アクアリザーブ

# 目次

1	マルチアクアの特徴について -----	1
2	使用に際して注意していただくこと -----	2
3	各部の名称 -----	2
	1) 貯水部（構成） -----	3
	2) 加圧ユニット（構成） -----	3
4	断水時の取水方法 -----	4
	1) 取水前の確認 -----	4
	2) 高圧フットポンプの取り付け -----	4
	3) 取水方法 -----	5
	4) 取水時に注意していただくこと -----	5
5	水道水が復旧したとき -----	6
	1) エアーホース・高圧フットポンプの取り外し -----	6
	2) リリーフ弁 -----	6
	3) エアー抜き -----	6
6	故障・異常の見分け方と処置方法 -----	7
7	長期間使用しないとき -----	8
8	トイレの使用方法について -----	8
9	お手入れ（高圧フットポンプ） -----	9
10	定期点検 -----	9
11	アフターサービス -----	9
12	保証について -----	9

# 1. マルチアクアの特徴について

マルチアクアは、災害または工事等によって断水が発生した際に、高圧フットポンプ（足踏みポンプ）を使用して、貯水部から飲料用、家庭用（トイレ等）に水を供給することができます。

## ● 安心の大容量

マルチアクアは、災害等による断水時における飲料水、家庭用水を常備することができます。（全国各地の自治体では、災害時の水不足に備え、水の備蓄を呼びかけています。また、災害時に必要な飲料水は、1人1日あたり3Lを目安に3日分が望ましいと言われています。）マルチアクアは、災害時に家族4人が必要とする飲料水（3L/（人・日）×4人×3日分＝36L）に加え、その他の家庭用水（トイレ洗浄等）としても使用することができる大容量となっており、災害時における飲料水等への不安を解消します。

（災害時の4人家族の場合）



$$12\text{L/日} \times 3\text{日分} = \text{約} 36\text{L} + \alpha < \text{マルチアクア}$$

（飲料水 約3L/（人・日）  
×4人家族×3日分）



※ 節水型トイレ回  
約6L

## ● 新鮮な水

水道管の一部としてマルチアクアを設置しますので、常に新鮮な水道水と入れ替わります。内部は空気に触れない構造であり、清潔な水を利用できます。ただし、4日間以上水道水を使用しなかった場合は、飲料水としては使用しないで、最初は、お風呂一杯分（約200L）でお使いいただき、その後、飲料水として使用してください。（なお、長期不在で4日以上水道水を使用しない場合は「7. 長期間使用しないとき（P8）」をご参照ください。）

## ● 断水時の取水

高圧フットポンプ（足踏みポンプ）を使用して、貯水部内に圧縮空気を送り込み、必要な量の水を取り出すことができます。高圧フットポンプ（足踏みポンプ）は、停電の有無に関係なく使用できます。

## 2. 使用に際して注意していただくこと

### ● 注意とは…

設置作業者または使用者が、誤った使い方をすると軽症を負う可能性、または製品・家屋等の物損事故を引き起こす可能性が想定される注意内容です。



## 注意 CAUTION

### 高圧フットポンプ

- 空気を充填するためにご使用いただくものです。目的以外で使用しないでください。
- 足踏みペダルの留め金具を外す時は、ペダルが跳ね上がりますので、顔などを近づけないでください。
- 可動部に手や足を入れないでください。
- ご使用前に、必ずシリンダーキャップが外れたり緩んだりしていないか確認してください。
- 直射日光が当たる場所、湿気・ホコリの多い場所などでは保管しないでください。
- 周りに障害物等がない場所で使用してください。
- 平らな床面上で使用してください。
- 無理な体勢でペダルを踏まないでください。
- 分解・改造して使用しないでください。

## 3. 各部の名称

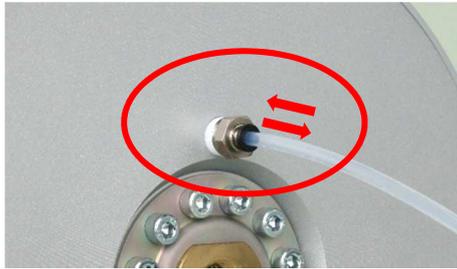




## 4. 断水時の取水方法

### 1) 取水前の確認

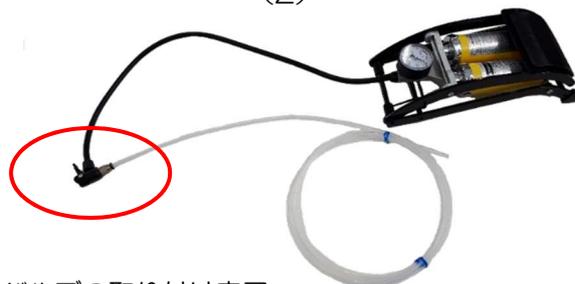
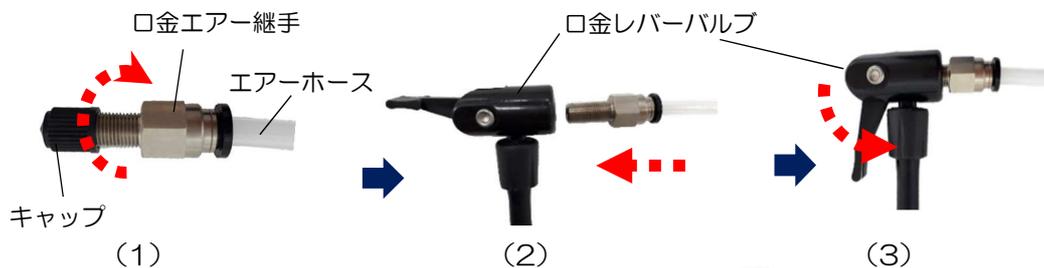
- (1) 取水栓（蛇口等）が閉まっていることを確認してください。
- (2) エアーホースが、マルチアクア本体の圧空用ホース継手に接続されているか確認してください。（写真⑤参照）
  - ※ 圧空用ホース継手にフィッティングプラグが差し込まれている場合は、フィッティングプラグを抜いて、口金エア継手が装着されていない側のエアホースを圧空用ホース継手に接続してください。
  - ※ エアホースを軽く引っ張って、抜けなければ正しい差し込みです。
- (3) エアホースの、圧空用ホース継手との接続部分に折れ、亀裂、劣化等が無いか確認してください。



⑤エアホースの確認

### 2) 高圧フットポンプの取り付け

- (1) エアホース先端の口金エア継手用キャップを外してください。（反時計回り）
- (2) 口金エア継手を口金レバーバルブ（米式）の穴にしっかりと、奥まで差し込んでください。
- (3) 口金レバーバルブのレバーを倒して固定してください。



口金エアバルブの取り付け完了

### 3) 取水方法

- ① 高圧フットポンプの足踏みペダルを足で踏み押さえ、留め金具を外します。



足で踏み押さえる



留め金具が外れた状態

- ② 取水したい取水栓（蛇口等）を開いてください。  
③ 高圧フットポンプの足踏みペダルを連続して踏み続けると取水ができます。  
100回の足踏みにて、約15Lの取水ができます。



高圧フットポンプの足踏み

### 4) 取水時に注意していただくこと

断水中、トイレタンク内の水量が満水であれば、飲料水等の取水栓（蛇口等）に水が流れますが、断水中にトイレを使用して、トイレタンク内の水が無くなっている場合、貯水部からの水はトイレタンクと飲料水等の取水栓（蛇口等）の両方に水が流れます。そのため、飲料水等の取水への水量が少なくなります。飲料水等の取水を優先的に使用したい場合は、トイレの止水栓（元栓）を閉じる必要があります。トイレの止水栓（元栓）の開閉の方法については、ご使用トイレの取扱説明書で確認してください。

## 5. 水道水が復旧したとき

### 1) エアーホース・高圧フットポンプの取り外し

水道水が復旧したら、マルチアクア本体からエアーホースを取り外し、取り外したエアーホース先端の口金エアー継手に、キャップを取り付けてください。また「4. 断水時の取水方法（P4）」でエアーホースに接続した高圧フットポンプを取り外してください。

### 2) リリーフ弁（P3 写真②参照）

水道水の復旧により貯水部に水道水が満たされた時、内部の圧力が高くなり、リリーフ弁が作動して圧力を逃がします。その際、リリーフ弁より圧力排出音等が出ることがありますが問題ありません。

### 3) エアー抜き

水道水が復旧したら、できるだけ早く下記の手順でエアー抜きを行ってください。このエアー抜きを行わないと、貯水部の空気が残った状態になり、取水流量が不安定になる、または水道水の水質が劣化する可能性があります。

（参考写真①）

① 止水栓（元栓）が閉まっている場合、止水栓（元栓）を開きます。（参考写真① 赤丸参照）



② すべての取水栓（蛇口等）が閉まっていることを確認してください。

③ 取水栓（蛇口等）を開きます。（お風呂をお勧めします。）

④ しばらくすると、③で開いた取水栓（蛇口等）からエアーを含んだ水道水が出てきます。  
※エアーを含んだ水道水の特徴は、ゴッゴッゴッと音がでて、水道水もその音に合わせて水量が変化します。

⑤ エアー抜きが終わると、エアーを含まない安定した水道水になります。

⑥ エアーを含まない安定した水道水になってから、しばらく流水します。（約 10 分程度）

⑦ ③で開いた取水栓（蛇口等）を閉じます。

⑧ 再度、取水栓（蛇口等）を開いて安定した流水が出ることを確認してください。流水が安定しない場合は、エアー抜きが適切に行われていない可能性がありますので、以下の点を確認してください。

● 貯水部本体から、エアーホース（口金エアー継手付）を取り外してある。

● 取水側の取水栓（蛇口等）が十分に開いている。

上記確認後、水量が不安定な場合は販売店、または弊社までご連絡ください。

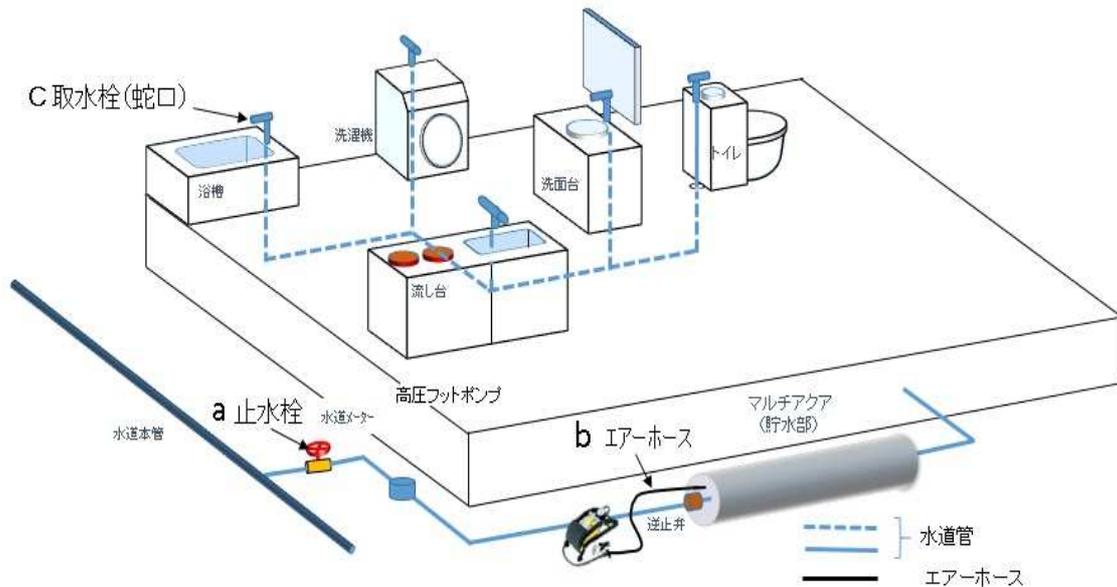
⑨ エアー抜き終了後、貯水部の圧空用ホース継手に、フィッティングプラグを差し込んでください。（P3 写真③参照）貯水部本体から取り外した高圧フットポンプ・エアーホース等は、直射日光が当たらない、湿気やホコリの少ない場所で保管してください。

⑩ エアー抜きが終了しましたら、通常通りに水道水が使用できます。

※水道水の流量によって、エアー抜き時間に多少の変動があります。

## 6. 故障・異常の見分け方と処置方法

故障や異常が確認された場合は使用をやめて、修理を依頼する前に下記の表により原因を調べて対処してください。原因が分からないときは、お買い上げの販売店、または弊社までご連絡ください。



### 故障かな？と思ったら

使用状況	症状	予測原因	確認内容	確認結果	処置	確認場所
通常使用时	水が出ない。	①貯水部に水が供給されていない可能性があります。	止水栓の開閉状態を確認してください。	止水栓が閉じられている場合。	止水栓を開けてください。通常使用が可能な状態になります。	a
				止水栓が開いている場合。	断水の可能性があります。工事業者又は水道局へ連絡してください。	a
	水が脈動する。	②貯水部に空気が残っている可能性があります。	取水栓(蛇口等)を1箇所10分程度開放してください。	脈動が治まった場合。	取水栓(蛇口等)を閉めてください。通常使用が可能な状態になります。	c
				脈動が治まらない場合。	工事業者へ連絡してください。	c
	水に異味・異臭を感じる。	③貯水水質が低下している可能性があります。	未使用期間を確認してください。	4日間以上未使用であった場合。	長期間使用しないときを参照してください。(取扱説明書P8 .7)	—
				4日間未満、未使用であった場合。	工事業者へ連絡してください。	—

## 故障かな？と思ったら

使用状況	症状	予測原因	確認内容	確認結果	処置	確認場所
断水時	水が出ない。	④貯水部が空になっている可能性があります。	水が出なくなる前に貯水量程度取水していたか確認してください。	貯水量程度取水していた場合。	貯水部が空です。水道水が復帰するまで使用しないでください。	—
				貯水量程度取水していない場合。	高圧フットポンプが故障している可能性があります。工事業者に連絡してください。	—
		⑤エアースの外れや欠損の可能性があります。	エアースの外れや欠損を確認してください。	エアースが外れている場合。	エアースを再挿入してください。	b
				エアースに欠損がある場合。	使用を中止し、工事業者へ連絡してください。	b
	水が脈動する。	⑥貯水部に空気が残っている可能性があります。	取水栓(蛇口等)を1箇所開放し追加で100回程足踏みをしてください。	脈動が治まった場合。	取水栓(蛇口等)を閉めてください。通常使用が可能な状態になります。	c
				脈動が治まらない場合。	設置工事に懸念があります。工事業者へ連絡してください。	c
	水に異味・異臭を感じる。	⑦貯水されている水の水質低下の可能性があります。	断水期間を確認してください。	断水期間が4日間以上の場合。	煮沸後飲料水として使用、又は飲料水以外で使用してください。	—
				断水期間が4日間未満の場合。	工事業者に連絡してください。	—

※上記以外の不明な点につきましては、工事業者へご連絡ください。

## 7. 長期間使用しないとき

- 長期不在の時（4日間以上）、家の水道水を使用しなかった場合、貯水部内の水質が通常より劣化している可能性がありますので、飲料用、または調理等に使用しないでください。最初の取水は、お風呂・洗濯用水・トイレでお使いいただき、その後飲料水として使用してください。使用の目安はお風呂一杯分（約200L）です。

## 8. トイレの使用方法について

- 従来型トイレは通常通りの使用が可能です。
- タンクレストイレは、停電時・断水時はメーカーを問わず、自動洗浄ができなくなります。タンクレストイレ（ターントラップ方式、サイホンゼット式、引き落とし式）各メーカー取扱説明書の、手動での洗浄方法を確認してください。

## 9. お手入れ（高圧フットポンプ）

- 付着したホコリ等を清掃してください。
- ピストン部に錆等の腐食が確認されたら、防錆スプレー等で除去してください。

## 10. 定期点検

- 本製品はメンテナンスフリーであり、特別なメンテナンスをする必要はありませんが有事に備え、1年に1回を目安に、取水操作の実施をお勧めします。（取水操作の前に、必ず止水栓（元栓）を閉じて、実施してください。）  
取水操作については、止水栓（元栓）を閉めた後、取扱説明書 P4 『4. 断水時の取水方法』・P6 『5. 水道水が復旧したとき』の手順に従い、実施してください。

## 11. アフターサービス（修理について）

- 使用時に水の異臭、異味、水漏れ等の異常があった場合。
- 明らかに弊社の製品起因による破損、故障があった場合。

上記の不具合が発生した場合は、直ちに使用を中止して、販売店、または弊社までご連絡ください。

## 12. 保証について

- 保証書は、記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証書に設置日、販売店名など所定の事項の記入がないと無効となります。
- 保証期間内であっても、据付説明書等が遵守されなかった施工に起因する不具合は保証の対象外となります。
- 万が一、故障が発生した場合、保証書内容に該当する故障内容であれば、無償交換・修理をいたします。
- 保証期間は、マルチアクア本体は5年、高圧フットポンプは1年です。

*Memo*



お問合せ先

## 株式会社アクアリザーブ

〒111-0051 東京都台東区蔵前1-5-1

TEL 03-5822-5310 FAX 03-5822-5355